

大規模災害協定に基づく連絡会（鹿児島ブロック）議事録

日 時：平成28年6月15日 14:00～15:00

場 所：鹿児島地域振興局 1階 中会議室

出席者：（発注者側）

建設総務課 久保田課長

土木建築課 井上課長、永迫係長、尾下係長、平山係長

河川港課 上籠課長、小倉技術補佐、馬場園係長、米丸係長、高吉係長

日置市駐在 片平技術主

（協会側）

役員 安永会長、福永理事

連絡責任者 安永 信一郎（正：国土技術コンサルタンツ）

富山 志郎（副：福永技研）

参加企業 大津辰郎（大和測量設計）、崎野好博（吉野測量設計事務所）

上野竜哉（新日本技術コンサルタント）、

中面静雄（第一技術コンサルタンツ）、

山梨昇（三州技術コンサルタント）、道岡良一（振興測量設計事務所）

山ノ口正和（大福コンサルタント）、林健治（大進）

津田良一（大翔）、湯地（アイ技研）、

西村正次（アースコンサルタンツ）、

森山直貴（オリエントエンジニアリング）、

富永二義（光陽測量設計事務所）、前田幸佑（永井測量設計事務所）

1. 開会挨拶

（井上課長） ・大規模災害協定をもとに、測量設計業協会と鹿児島地域振興局が連携して、住民の方々が、安心して安全に生活できるような地域づくりに貢献できますように、ご協力をお願い致します。

（安永会長） ・連絡会も9回ともなりますと、少なからず慣れも生じてきますが、備えあれば憂いなしといえます。準備した事しかできないことも認識しておりますので、ご理解頂き、ご指導ご鞭撻をいただきますようお願い致します。

自 己 紹 介

2. 連絡体制に係る情報交換について
3. 公共土木施設等の状況や防災計画について
4. 支援協力の範囲及び災害時の被害状況調査内容について
 - ・鹿児島県と鹿児島県測量設計業協会の災害協定の相互が持つ認識の確認のため。鹿児島地域振興局事務局より、鹿児島地域振興局建設部が用意した災害支援協力連絡会の資料の説明が行われた。鹿児島県測量設計業協会理事より鹿児島県測量設計業協会が用意した災害支援協力連絡会の資料の説明が行われた。
5. 意見交換
 - Q 1 鹿児島ブロックはエリアが広いが、応援支援協力業者35社の中で班分け等はあるか？（鹿児島地域振興局）
 - A 1 被災状況に応じてその場対応という事になっている。
鹿児島県全域にブロックとして配置しており、全域で対応可能という体制はつくってある。（鹿児島県測量設計業協会）
 - Q 2 災害対応講習会を受講されていない会社に災害対応の発注をされ、災害査定までの遅延がおきたとお聞きした。受講者については、しっかりとした知識の向上に努めている。（鹿児島県測量設計業協会）
 - A 2 了解しました。
 - Q 3 熊本の震災については、鹿児島県測量設計業協会として支援を行っているのか？（鹿児島地域振興局）
 - A 3 九州各県の測量設計業協会と相互支援協定を結んでいる。
熊本の震災への対応については、熊本県の歩掛りの問題等もあり、要請待ちという状況（鹿児島県測量設計業協会）

